

インフル流行、現在週に 4,000 名が死に、ウィルスは“制御 不能”

専門家：この爆発は予防接種によってさらに悪化している

【訳者注】これは明らかに、人民に対するビッグファーマの露骨な戦争である。戦争は人を殺すだけだが、これは殺してもよし、生かしてもよし。殺せなかった分は、生涯、病弱者・故障者として医療費を払ってくれる、より有難い存在になる。ウィルスのタイプは、ここ数年来、基本的に変わっていないのに、これだけ症状が重くなった原因は、ワクチンの側にあるという単純な結論。しかし、それに取り組もうとすれば、腐敗の泥沼にはまって動けなくなる、と言っている。これほどの犯罪を、我々は間近に目撃したことはない。

最後のビデオで言っているように、仕掛けられた有毒物は水銀やアルミニウムで、前者は免疫組織を破壊し、後者は中枢神経を破壊するという。ケムトレールの主成分も、アルミニウムであるところを見ると、だいぶ謎が解ける。彼らはただ病弱者を作るのでなく、脳障害者（自閉症やアルツハイマー病の人々）、つまり知的社会参加のできない人々を作ろうとしている。この青年が、我々の松果体（pineal gland）が狙われていると言っているのは、注目に値する。これは「第3の目」と言われ、我々の霊的進化にとって欠かせない器官といわれる。彼らの究極の狙いは、この器官を開かせないこと、すなわち覚醒阻止、究極の愚民政策である。

Riva Mendoza, www.neonnettle

February 13, 2018



最近のインフル猛威による死者は、2009年のブタ・インフルの死者を確実に超えると予言されている

報道によると、このシーズンのインフル流行は、今やまったく制御不能となり、現在、週に4,000人ものアメリカ人の命を奪っているという。

最近の猛威による死者は、2009年のブタ・インフルの死者を、確実に超えると予想されている。

Fortune 誌によれば、このインフルエンザらしい病気は、今、2009年のブタ・インフル流行と同じレベルに達し、2003年の非常に厳しかったインフル流行を、はるかに超えつつある。



冬に高率となる肺炎とインフルエンザによる死者は、先週、死者10人に1人を数えており、米疾病管理予防センター（CDC）の実務所長 Anne Schuchat によれば、さらに増えそうな勢いだという。

関連資料：「医者が予防注射に警告：これはガンを拡大させる意図をもつものだ」

<http://www.neonnettle.com/news/3758-doctor-blows-whistle-on-flu-shot-it-s-designed-to-spread-cancer->

現在、CDC のデータによれば、2018年の3つ目の週の間、40,414の死亡が記録されており、そのうちの4,064人は、インフルか肺炎によるものである。この数値は、データがこの役所に届けられるにつれて、ますます増えるものと予想されている。

「今年は過酷なシーズンです。この厳しいシーズンが、この先どれくらい長く続くか、私たちは予測できません」と、Anne Schuchat は言った。「改善のニュースがあればいいのですが、見えてくるあらゆるものが悪いニュースです。」

The DailySheeple によれば、今年のインフルエンザの元々の型は、前のいくつかのシーズンからあまり変わっておらず、新しい変種とは考えられない、とシューチャトは言っている。しかし予防注射が変わっていて、10%の効き目しかなく、インフルエンザで死んだ63人の子供の20%は、ワクチンを受けていた。(主流メディアの記事は一番下まで読まないで、この冷厳な真実がわからないようになっている。) http://www.thedailysheeple.com/around-4000-people-die-per-week-now-of-the-influenza-virus_022018

CDCのウィルス学者たちは、今年のインフルエンザを調べて、なぜそれがこんなに強力なのか、他に何か説明できるものがあるかを、突き止めようとしている。しかし誰かが、予防注射が問題だとして調べようとするのを、期待してはならない。インフル・ワクチンを調べるといふようなことになると、それは重量挙げの仕事である。なぜなら、CDCがすでに、ワクチン産業をめぐる腐敗の泥沼の中に、どっぷりつかっているからである。

参考資料：「専門家が確認：数千人を殺している恐ろしい流行の背後にあるのは、ワクチン注射だった」 <http://www.neonnettle.com/news/3753-expert-confirms-flu-shot-behind-deadly-epidemic-that-s-killed-thousands>

「インフルエンザについて知るべきことが、まだ山ほどあります。それは、このインフルエンザがいかに厳しいものになり得るか、なぜ我々が、ガードを下げてはならないかについての警報です」と、シューチャトは言った。「不幸なことに、死者はもっと増えそうで、次の数週の間起こるでしょう。肺炎やインフルエンザ関係の死者が、もっと増えると考えておくべきです。死にそうな人々はすでに病院にいます。」

多くの人びとが、インフル・ワクチンを受けた後で、インフルエンザで死んだ。また、どうやらCDCの主張とは反対に、ワクチン接種が、インフルにかかったときに、インフルの症状を軽くするのではなく、その接種によって症状がより重くなり、致命的なものになるということらしい。したがって、Dr. Oz や Piers Morgan が、国営テレビで、数百万の視聴者に語ったように、接種がインフルエンザの直接の原因になるだけでなく、それはインフルエンザを、より致命的なものにするのである。

<https://youtu.be/wNgdMwL7isA> (ワクチン接種の宣伝にご用心：気軽なりマインダー)